

ニュースレター

旭川志峯高等学校 グローカル人材育成奨学基金【基金1億円】の創設について

1. 創設経緯

学校法人旭川志峯学院 旭川志峯高等学校（理事長：中川竹志 校長：菅野秀樹、本校：北海道旭川市）は、2023年より法人再編成に伴う校名変更にあたり、新しい時代を見据えたスクールミッションを再定義し、あわせて3つのポリシーを設定した上で、新しい学校作りをスタートさせました。その中核に、有為な人材育成を掲げ新コースで教育改革を進めている中、こうした学校作り、人作りにご賛同いただき、また地元旭川市に馳せる思いとご厚志を持つ市民の方より総額1億円の寄附を頂くことになりました。

そこでこの思いを形にすべく旭川志峯高等学校は奨学基金を創設し、2025年度から運用を開始します。また併せてご共感頂ける方からのファンドレイジングを通じて、持続可能な奨学基金の運用を開始いたします。

社会はまさにVUCAな時代、いわゆる将来を見通すことが困難で、正解のない時代に突入しました。この時代を生き抜くためには、自ら未来を切り開く力が必要とされています。また少子高齢化、一極集中と地方の過疎化が進み私たちが住む旭川もその波に飲まれつつあります。

旭川志峯高等学校は不確定な未来を生き抜く力を身に付け、これら課題に立ち向かうグローバル人材育成を行い、私たちが住む旭川の地域創生に貢献することをここに誓います。

2. 基金の目的

グローバル人材育成

3. 基金の使途

奨学金（給付型）

4. 主な委員会メンバー

旭川信用金庫会長	原田 直彦
株式会社旭ダンケ代表取締役	山下 裕久
旭川志峯学院理事長	中川 竹志
旭川志峯高等学校長	菅野 秀樹

〈旭川志峯高等学校(理事長:中川 竹志、校長:菅野 秀樹、本校:北海道旭川市)〉

旭川志峯高等学校は2023年4月より旭川で一番歴史があり、一番新しい学校としてリスタートした学校です。スクールミッションを再定義し「地域社会に生まれ、地球市民としてのグローバルな視野と、人間社会、自然、文化に関する知識と現代に求められる課題解決に向かう実践力を有する身体的、精神的、社会的に真に豊かな人間形成を行うことに在る」と掲げ、新カリキュラムのもと2エリア5コースで有為な人材育成をおこなっています。前身校はスポーツでの実績が顕著でしたが、新しい学校は特にICT教育、探究活動、国際理解に力を入れ、これからの不確かな時代を生き抜くための力を獲得することに注力し進んでおります。（公式ウェブサイトURL：<https://shiho.ed.jp>）

〈本件に関するご照会先〉

学校法人旭川志峯学院 旭川志峯高等学校 菅野（かんの）

〒079-8505 旭川市永山7条16丁目3番16号

TEL (0166) 48-1221

Mail kanno@shiho.ed.jp （菅野）